

20年分の思い出をありがとう

平成16年3月31日、御岳やまの家を閉所します

●やまの家の歴史

御岳やまの家が長野県三岳村に開所されたのは、昭和59年7月のこと。三好町と三岳村が昭和58年に友好提携を結んだ次の年です。そしてその後、20年にわたる、三岳村との交流を深めるとともに、町民の宿泊・休憩施設、また野外活動の拠点として、春はハイキング、夏は登山、秋は紅葉、冬はスキーなど、四季を通じて多くの皆さんに親しまれてきました。

●廃止の決定

「長年、多くの皆さんにご利用いただいた御岳やまの家が、施設の老朽化と併せて、借地期間が満了となったため、運営を継続することができなくなりまして。そして、昨年12月に開催された、第4回三好町議会定例会で、御岳やまの家の廃止が決まりました。

※利用の予約は、3月30日(火)宿泊分まで受け付けます。

▼問い合わせ＝総務課

☎(026)80000 ☎(026)2105



皆さんを迎えた門標



雪の残るやまの家の玄関



昭和59年当時のやまの家

総利用者数 2万5,644人
(平成16年2月29日現在)



四季の山の幸が並んだ料理



三岳村と御嶽山



やまの家・管理人夫妻
和形輝夫さん(左)
芳枝さん(右)

「いつも感謝しています」

今まで、本当に多くの皆さんにご利用していただき、とても感謝しています。初めて会った人とも仲良くなつて、帰るときに「ありがとう」と声を掛けてくれるのが、とてもうれしかったです。皆さんのおかげで、たくさんの思い出ができました。



樋田久子さん(右)
愛実ちゃん(左)

「家族で泊まりました」

昨年、初めてやまの家を家族で利用しました。管理人さんたちには、とてもよくしていただき、子どもたちも雪や氷の結晶を見ることができて大喜び。楽しいひとときを過ごすことができました。無くなってしまうと寂しい気がしますね。